

## 平成 26 年度西日本弁理士クラブ若手会主催

### 若手座談会～北村修一郎先生、藤本昇先生、吉田稔先生を囲んで～ 開催報告

(報告：山本英明)

平成 26 年 7 月 24 日 (木) に、若手座談会～北村修一郎先生、藤本昇先生、吉田稔先生を囲んで～を開催いたしました。タイトルにもあるように、日本弁理士会副会長の北村修一郎先生、サングループ代表の藤本昇先生および西日本弁理士クラブ幹事長の吉田稔先生のお三方をお招きし、弁理士業界に関する業界話と、若手弁理士に向けてのメッセージを語っていただくといった趣旨のイベントです。近年、若手会が実施していなかった類のイベントですが、猛暑の中、35 名の方にご参加いただきました。

今回のイベントは、2 部構成となっており、まず第 1 部では、お招きしたゲストのお三方から順番にスピーチをいただきました。

まず、北村修一郎先生には、「弁理士会の活動について」というテーマで、日頃の副会長の会務をはじめとして、弁理士会の課題等について色々なエピソードを交えながらスピーチしていただきました。続いて、藤本昇先生には、

「業界や若手弁理士に期待することなど」をテーマに、これからの時代を生き延びることができる弁理士像等について熱く語って頂きました。最後に、吉田先生には、「西日本弁理士クラブの活動・弁理士会との関わりについて」をテーマに、会派についての説明や、西弁がどのような活動を行っているかについてスピーチを戴きました。

また、質疑応答では、“人材活用”や、“若手のあるべき姿”について、核心に迫るような鋭い質問も飛び交いましたが、それに対して、お三方が真摯に、そして丁寧に応答されていたのが非常に印象的でした。



次に、第 2 部では、立食形式の懇親会を実施しました。時間の都合上、質疑応答では聞けなかったことや、より深掘りした質問を直接お三方に伺うことができ、また、参加者同士の親睦を深めることができました。あっという間に、閉会の時間となり、盛況のうちに幕を閉じることができました。

今回のイベントは、北村修一郎先生、藤本昇先生、吉田稔先生と直接対話できるという貴重な機会となり、たいへん密度が濃いものでした。何か今後の励みになるようなイベントになったと思います。

以上